



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年8月10日

上場会社名 日本エアーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6291 URL http://www.airtech.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平沢 真也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大重 一義 TEL 03 (3872) 9192
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の業績（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	3,617	0.4	167	136.2	242	62.0	150	128.1
23年12月期第2四半期	3,603	6.4	71	△34.8	149	8.6	65	△13.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	16.77	—
23年12月期第2四半期	7.35	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	12,345	8,705	70.5
23年12月期	12,278	8,626	70.2

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 8,699百万円 23年12月期 8,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	6.7	225	110.3	300	68.5	180	275.0	20.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期 2 Q	8,980,500株	23年12月期	8,980,500株
② 期末自己株式数	24年12月期 2 Q	4,248株	23年12月期	4,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期 2 Q	8,976,252株	23年12月期 2 Q	8,976,278株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書(第2四半期累計期間)	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における我国経済は、一部では景気回復基調にあるものの長期化する欧州債務問題、新興国経済成長の鈍化、電力供給不安及び円高の影響により、先行き不透明な状況が続いております。

当社における事業環境は、電子工業分野では国内の液晶関連製品は低迷しておりますが、スマートフォン関連電子部品が牽引しております。一方、バイオリジカル分野では病院・医療分野への販売が減少しているものの、製薬、食品分野への設備投資が堅調に推移しております。

この様な状況の下、電子工業分野においては製造装置及び電子部品メーカーを中心に、そしてバイオリジカル分野では今後成長が期待できる製薬及び食品工業を対象に営業強化を図り、顧客に密着した販売活動を推進してまいりました。また、特徴を有する新製品開発を行い、展示会への出展及び製品説明会開催など販売強化を推進してまいりました。

製品別の販売状況は、「クリーンルーム」「フィルターユニット」「サーマルクリーンチャンバー(超高精度温湿度調整機能付クリーンブース)」「パッケージドクリーンユニット」「クリーンパーティション」が減少し、「パスボックス」「クリーンブース」「SS-マック(多目的に利用されるクリーンユニット)」「クリーンベンチ」「無菌アイソレーター」「薬塵除去装置」が増加しました。

収益面におきましては製缶・アルミ部品の社内製作比率を高め徹底した原価低減を実施したこと及び海外合弁会社よりの配当・ロイヤリティにより前年同期比増収増益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高36億17百万円(前年同期比0.4%増)、営業利益1億67百万円(同136.2%増)、経常利益2億42百万円(同62.0%増)、四半期純利益は1億50百万円(同128.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ67百万円増加し123億45百万円となりました。

流動資産は、95億69百万円と前事業年度末に比べ72百万円の増加となりました。これは主に売上債権(受取手形及び売掛金)の増加によるものです。

固定資産は、27億75百万円と前事業年度末に比べ4百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産の減価償却費を計上したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ11百万円減少し36億39百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ96百万円増加し28億57百万円となりました。これは主に1年内償還予定の社債1億円の振替によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べ1億8百万円減少し7億81百万円となりました。これは主に社債1億円を流動負債(1年内償還予定の社債)に振替したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ79百万円増加し87億5百万円となりました。これは主に四半期純利益1億50百万円の計上及び配当金71百万円の支出によるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ63百万円減少し、当第2四半期会計期間末残高は、49億70百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況はつぎのとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動により得られた資金は、36百万円(前年同期比3億39百万円減少)となりました。これは主に売上債権2億37百万円の増加があったものの、税引前四半期純利益2億42百万円、減価償却費31百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動において使用した資金は、5百万円(前年同期は5百万円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果使用した資金は、95百万円(前年同期比22百万円増加)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出19百万円、配当金の支払額71百万円があったことによるものです。

(4) 業績予想に関する定性的情報

現時点での業績予想につきましては、平成24年8月2日に発表した内容に変更はありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,552,733	5,489,229
受取手形及び売掛金	2,834,254	3,071,745
有価証券	95,194	95,233
商品及び製品	442,306	417,724
仕掛品	318,398	262,638
原材料及び貯蔵品	191,180	193,069
その他	78,130	54,310
貸倒引当金	△14,950	△14,377
流動資産合計	9,497,248	9,569,574
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,691,534	1,691,534
その他	711,374	702,448
有形固定資産合計	2,402,908	2,393,982
無形固定資産	50,763	45,684
投資その他の資産		
その他	393,830	393,446
貸倒引当金	△66,708	△57,136
投資その他の資産合計	327,121	336,310
固定資産合計	2,780,793	2,775,977
資産合計	12,278,042	12,345,551
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,796,246	1,780,635
短期借入金	390,000	390,000
1年内償還予定の社債	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	26,698	14,400
未払法人税等	103,036	111,468
賞与引当金	49,522	48,625
受注損失引当金	1,126	1,063
その他	394,380	411,731
流動負債合計	2,761,010	2,857,924
固定負債		
社債	200,000	100,000
長期借入金	41,200	34,000
退職給付引当金	583,613	607,134
その他	65,540	40,561
固定負債合計	890,354	781,695
負債合計	3,651,364	3,639,620

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,191	1,481,191
資本剰余金	1,488,611	1,488,611
利益剰余金	5,654,315	5,733,022
自己株式	△3,255	△3,255
株主資本合計	8,620,861	8,699,568
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△619	△72
評価・換算差額等合計	△619	△72
新株予約権	6,434	6,434
純資産合計	8,626,677	8,705,931
負債純資産合計	12,278,042	12,345,551

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,603,979	3,617,794
売上原価	2,892,291	2,832,456
売上総利益	711,687	785,338
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	106,136	101,784
貸倒引当金繰入額	28,467	—
役員報酬	48,471	47,886
給料	194,681	197,656
賞与引当金繰入額	13,308	13,428
退職給付費用	13,740	13,434
その他	235,855	243,390
販売費及び一般管理費合計	640,661	617,580
営業利益	71,026	167,757
営業外収益		
受取利息	916	841
受取配当金	66,295	62,597
その他	15,777	14,673
営業外収益合計	82,989	78,112
営業外費用		
支払利息	4,330	3,628
その他	184	65
営業外費用合計	4,514	3,694
経常利益	149,501	242,175
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,837	—
特別損失合計	4,837	—
税引前四半期純利益	144,663	242,175
法人税、住民税及び事業税	67,626	95,523
法人税等調整額	11,041	△3,864
法人税等合計	78,667	91,658
四半期純利益	65,995	150,516

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	144,663	242,175
減価償却費	49,742	31,682
貸倒引当金の増減額(△は減少)	28,467	△10,144
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,661	△896
退職給付引当金の増減額(△は減少)	26,066	23,520
受注損失引当金の増減額(△は減少)	9,729	△63
受取利息及び受取配当金	△67,212	△63,439
支払利息	4,330	3,628
売上債権の増減額(△は増加)	△92,828	△237,491
たな卸資産の増減額(△は増加)	25,627	78,453
仕入債務の増減額(△は減少)	304,776	△15,610
その他	△106,309	11,684
小計	325,392	63,499
利息及び配当金の受取額	67,332	63,572
利息の支払額	△4,260	△3,701
法人税等の支払額	△12,690	△86,989
営業活動によるキャッシュ・フロー	375,774	36,381
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△315,351	△267,390
定期預金の払戻による収入	314,838	267,045
有形固定資産の取得による支出	△12,334	△4,755
関係会社出資金の売却による収入	18,229	—
その他	△300	△196
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,081	△5,296
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	290,000	290,000
短期借入金の返済による支出	△270,000	△290,000
長期借入金の返済による支出	△25,074	△19,498
配当金の支払額	△63,367	△71,300
その他	△5,100	△5,064
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,542	△95,862
現金及び現金同等物に係る換算差額	△272	968
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	307,041	△63,810
現金及び現金同等物の期首残高	4,820,062	5,034,575
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,127,103	4,970,765

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。